

熱き街

(平成四年度寮歌)

美濃成夫君 作歌・作曲

一

熱^{あつ}き街^{まち} 冬^{ふゆ}また見^みぬ若^わ草^{かくさ}よ
丘^{おか}に騒^{さわめ}く黄^きの芝^{しば}の
声^{こえ}を勝^か利^{ちう}歌^たに
開^{ひら}ける野^や心^{しん}は路^{みち}の上^{うへ}
原^も始^り林^りをつらぬく

二

寄^よする闇^{やみ}俺^{おれ}の樹^きはつづれない
忍^{しの}びよる業^{ごう}の糧^{かて}も
鎧^が袖^{いしゅう}一^{いつ}触^{しょく}す
積^{つく}雲^もに箕^ほ微^ほ笑^えむ月^{つき}の面^もに
孤^{ひと}り気^きを吐^はく

三

覇^はする壁^{かべ} 水^{すい}晶^{しょう}降^ふる明^あけの街^{まち}
静^{せい}寂^{じやく}の暴^き君^み座^ざすれども
生^{せい}をみごもる
珠^{たま}のはじける日^ひも近^{ちか}し
息^{いき}を潜^{ひそ}めよ

四

熱^{あつ}き街^{まち} 俺^{おれ}の名^なは恵^け迪^{いて}寮^{りょう}
四^し山^{さん}を震^{ふる}わす四^し股^この音^ねに
煩^{なや}悩^みは吹^ふき散^ちる
目^{まなざし}線^{ざし}めざすは天^{てん}下^{かい}一^{いち}
道^{みち}を極^{きわ}めよ